



愛称:クリちゃん

# 栗原おさむNews

市政レポート

みんなで創ろう みんなの足利



栗原おさむ市政報告会で茂木代議士と



県庁訪問で福田知事と

## ミニ知識

### 「今年の漢字」

2007年	「偽」
2006年	「命」
2005年	「愛」
2004年	「災」
2003年	「虎」
2002年	「帰」
2001年	「戦」
2000年	「金」

## ●新年明けましておめでとうございます。

昨年中はひとかたならぬご支援・ご指導をいただき、誠にありがとうございました。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

昨年の「今年の漢字」(世相漢字全国公募結果)が12月12日漢字の日に発表され、「**変**」が第1位になったことは皆様ご存知のことと思います。選ばれた理由は①日米の政治に変化②世界的金融情勢の変動③生活に不安を覚えた一年④世界的な気候異変⑤明るい未来に期待を込めて、だそうです。私も2008年は政治、経済をはじめ良くも悪くも変化の激しい年だったと思います。

「**変**」は英語で「**チェンジ**」に訳せます。次期米国大統領オバマ氏も「**チェンジ**」を唱えていました。確かに、変えようとしなければ何も変わりませんし、目標を高く掲げ常に自ら変革をしていかなければ現状維持も難しいと思います。

一方、政治の世界での「**チェンジ**」は選挙によって住民の審判をいただきます。昨年は県知事選挙(県政)が、そして、今年は私たちにとって大いなる選択である市長選挙(市政)・総選挙(国政)があります。

私は、昨今の厳しい財政状況の中での市政発展は国政、県政、市政の連携により大きな力をつくり実現していくものと考えます。さらに、近隣市町村との連携も益々重要になってきます。今後の市町村の大きな事業は単独で実施するのではなく、その市町村にとって本当に必要か否か近い将来の道州制も見据え「広域での役割分担」を十分考慮した上での選択が必要になってくるものと思います。

このようなことから**持続可能な政策**が実現できるバランス感覚を持った「人物」に大いなる選択をすべきであると考えます。

私は今年も引き続き、市政発展のため、そして、これから輝こうとする足利市の宝である子ども達のため「安心安全なまちづくり」を実現できるよう今年も誠心誠意全力で努力してまいります。

## ●新会派「自民党新誠会」結成

私は、当選後保守系新人議員4人による会派設立を検討しましたが新人だけの活動は難しいと判断し、また、先輩議員のお誘いもあったことから、指導を仰ぐ意味で市議会最大会派となった「旧自民党議員会」に参画しました。

1年半に亘り市議会のルールや運営方法等様々なことを学び、このたび新会派を結成しました。



メンバー紹介 左から順に

大須賀幸雄議員(総務会長)

荻原 久雄議員(幹事長)

柳 収一郎議員(会長)

そして私(政調会長・会計)です。

※倉敷市視察時の写真です。

## ●県市町議会運営視察(傍聴)

私は、県や近隣市町の問題、議会運営の違いを調査するため可能な限り他自治体議会を傍聴しております。

テレビ中継等では分からない賛同する議員や野次る議員の様子等議場の空気が肌で感じられ大変勉強になります。

### ※最近の視察状況

栃木県議会傍聴(毎回)

小山市議会傍聴(12月議会)

栃木市議会傍聴(9・12月議会)

佐野市議会傍聴(6・12月議会)

館林市議会傍聴(6・9月議会)

太田市議会傍聴(毎回)

桐生市議会傍聴(毎回)

大泉町議会傍聴(9月議会)

## ●平成20年第4回市議会定例会（会期：11月28日から12月18日）が閉会。

平成20年第4回定例会において栗原おさむが通算4回目の一般質問を行いました。一般質問最終日「小中学生の携帯電話、学校給食問題等」5問9項目と質問数が多かったため、持ち時間（答弁時間を除く。）の35分を使い切り当局に質問しました。その主な内容をご紹介します。

質問要旨（再質問は一部を掲載）	当局答弁要旨
<p><b>1 職員人事について</b></p> <p><b>(1) 定期人事異動の時期変更</b></p> <p>○年度切り替えや出納閉鎖事務等で繁忙となる時期を避けた人事異動は市民サービスの向上に繋がると思うが所見を聞きたい。</p> <p><b>(2) 組織目標チャレンジ運動の検証</b></p> <p>○実施から1年以上経過したがシステムの評価について聞きたい。</p> <p>○業績評価の給与への反映についての所見を聞きたい。</p> <p><b>(再)</b> 目標設定はどのような判定基準のもと判定するのか。</p> <p><b>2 市税等の収納対策について</b></p> <p><b>(1) コンビニエンスストア納付</b></p> <p>○今年度の実施効果について所見を聞きたい。</p> <p><b>(再)</b> 予期せぬトラブルはあったのか。また、具体的に拡大する税目は何か。</p> <p><b>(2) 納付手段の充実</b></p> <p>○クレジットカードによる納付の可能性について聞きたい。</p> <p>○インターネットバンキング等 ICT（情報通信技術）を利用した納付について所見を聞きたい。</p>	<p><b>答弁者：清水総務部長</b></p> <p><b>(1)について</b></p> <p>○様々な制度は年度が単位である。職員の定年退職やその補充、新採職員配置、昇格等を考えると変更は難しく今後の研究課題としたい。</p> <p><b>(2)について</b></p> <p>○目標の設定や計画の精度において各課にばらつきがあった。「より高く困難な目標設定」を目指し組織の業務能力向上を図りたい。</p> <p>○適切な評価に基づく給与への反映は、能力・実績主義の給与を推進し、職員が高い士気を持って職務精励していく上での必須条件である。</p> <p><b>(再)</b> N1～N4の4段階の基準でN3が標準難易度であり、その達成度を評価する。難易度が高いものは達成度が低くても評価を調整する。</p> <p><b>答弁者：初谷理財部長</b></p> <p><b>(1)について</b></p> <p>○コンビニ納付は全体の25.8%で34都道府県から納付され、納期限内納付は64.1%で1.1ポイント増加。実施効果があったので拡大したい。</p> <p><b>(再)</b> トラブルは一切なかった。平成21年度から市民税、固定資産税・都市計画税、国民健康保険税を実施する。</p> <p><b>(2)について</b></p> <p>○クレジット会社が納付を立て替えるメリットもあるが手数料負担のデメリットもあるため費用対効果の面で課題が残る。</p> <p>○実施している自治体も少なく手数料の問題があるため電子納付は今後の検討課題とし、当面は口座振替やコンビニ納付を推進していく。</p>
<p><b>3 情報教育について</b></p> <p><b>(1) 携帯電話所持の現況と問題点</b></p> <p>○小中学生の携帯電話所持の現況とその対応について聞きたい。</p> <p>○小中学生の携帯メール等に関するいじめの実態はどうなっているのか。</p> <p>○小中学生の携帯電話使用制限についての所</p>	<p><b>答弁者：岩田教育長</b></p> <p><b>(1)について</b></p> <p>○小学5・6年生の30%が、中学生の52%が携帯電話を所持。児童生徒に対するマナー指導、保護者に対する講演会など啓発活動をしている。</p> <p>○プロフや掲示板への悪口の書き込み、個人情報の無断掲載、誹謗中傷メール送信等のいじめの実態が報告されている。</p>

見を聞きたい。

## (2) 学校非公式サイト

○インターネット上の学校非公式サイトの利用実態について聞きたい。

○生徒に対し具体的にどのような指導をしているのか聞きたい。

## 4 学校給食について

### (1) 給食費の見直し

○学校給食のあり方について所見を聞きたい。

○学校給食費の値上げはしないとのことであるが今年度の具体的対応について聞きたい。

○食材費値下がりの期待が低い中で来年度以降の対応はどのようなのか。

(再) 給食会計の赤字対応として前年度未収金である予備費を充てるのは本来でないと思うが、所見を聞きたい。

### (2) 給食費未納対策

○上半期までの未納の状況と未納者対策の効果について聞きたい。

○悪質未納者に対し法的措置は行ったのか。

## 5 消防行政について

### (1) 消防の広域化

○県内13消防本部を1つの消防本部に広域化することであるが、協議はどの程度進んでいるのか聞きたい。

○広域化することによりどのようなメリットがあるのか。また、市民に対するサービスが低下する恐れはないのか。

(再) 既存の両毛地区近隣市との相互応援体制への影響はどうか。

(再) 職員の身分・処遇はどうか。また、遠隔地への異動が発令されるのか。

○保護者にフィルタリングの導入推奨や家庭での携帯電話使用ルールを決めるよう促し、携帯電話使用制限の機運を高めている。

### (2) について

○本市生徒が関わっている学校非公式サイトは276件あり、誹謗中傷、個人情報の発信など人間関係のトラブルが発生している。

○携帯電話やインターネットの正しい知識や情報の活用等情報モラルの指導を繰り返している。また、定期的にネット上の掲示板を閲覧し問題発生への把握と対処を行っている。

答弁者：岩田教育長

### (1) について

○成長過程にある児童生徒の安全安心、適切な栄養摂取、望ましい食習慣の涵養、郷土伝統的食文化への理解等大変重要なものである。

○約2千2百万円の不足が見込まれ、給食回数の削減、予備費の使用、献立の工夫等により工面する。

○経済状況の先行きの予想が難しく、現在でも食材費の不足があるため、給食費検討委員会において給食費の改定を視野に検討していく。

(再) その年の食材費はその年の児童生徒の給食費で賄うのが大原則であるが、今年度に限る緊急措置であるのでご理解をいただきたい。

### (2) について

○上半期の徴収率は98.85%である。厳しい経済状況の中でもっと落ち込むと予想したが、未納対策の効果が現れていると思う。

○教育委員会が未納者と個別に納付折衝を行っており納付を拒絶されたことはないが、今後も訪問徴収等を通じ未納者との接触を進める。

答弁者：村田消防長

### (1) について

○(仮称)消防広域化協議会設立準備会及び検討会議を設置し、平成21年度設置予定の(仮称)消防広域化協議会の準備を進めている。

○初動の消防力と増援体制の充実、人員配置の効率化と充実が期待でき、住民サービスの低下とならないよう取り組んでいく。

(再) 栃木県単位の広域化になっても群馬県との相互応援は継続する。

(再) 一部事務組合又は広域連合の職員になり、総務・通信指令一部幹部職員の異動はある。消防の基本は地理の精通であるので近隣に留まる。



## ●屋上天窓への安全策対策(山辺小学校)

昨年6月に発生した東京都杉並区立小学校6年生児童の屋上天窓からの転落死亡事故を受け、本市教育委員会でも全小中学校33校の緊急点検を実施しました。その結果、山辺小学校は「該当箇所なし」となっております。

私は市教委学校管理課勤務の経験があり山辺小学校の食堂、図書室の天窓を覚えていたので早速現地調査をしました。その結果ピロティーにも天窓があり合計14箇所あることが判明しました。

直ちに教育委員会へ速やかに対応策を講じるよう申し入れ、夏休み中にステンレス製の強固な落下防止ネット取付工事を行うことができました。

栗原おさむは、今後とも学校施設をはじめ通学路の安全確保にも全力を尽くしてまいります。



図書室屋上



食堂屋上

## ●子育てサロンボランティア

山辺地区社会福祉協議会では、八幡子ども館を会場に毎月1回子育て中のお母さん達の交流の場として「子育てサロン」を開催しています。

私は、3年前からボランティアとしてサンタクロースに扮し、子どもとお母さん達へクリスマスプレゼントと夢を配達しております。



## ●宮城県栗原市長からお礼状

昨年6月に発生した岩手・宮城内陸地震の際、現地調査と救援物資を届けるため発生3日後に現地入りしたことは第4号ニュースでレポートしましたが、昨年9月に栗原市佐藤勇市長からお礼状がいたことをご報告いたします。

現地入りしたときは、災害対策本部の混乱による救援物資の対応ができないような状況でした。た、地方議員としての被災地訪問は私が初めてだったそうです。今後被災地では、復旧から復興へ向けて大変なご苦労があると思いますが、遠く足利から応援しております。

なお、現地視察は友人であり、同じ歳の大泉町会村山俊明前議長と合同で調査してまいりました。



## ●地域福祉功労者 会長賞受賞

平成20年11月9日に開催された第13回足利市民福祉大会において、地域福祉功労者として足利社会福祉協議会長賞をいただきました。

もともと育成会活動がきっかけで始まったボランティア活動ですが、町内の子ども達だけに留まらず山辺地区の子ども達やお年寄りの方々、スポーツ活や文化活動等気がつけば10年以上活動をしていました。今回その活動が評価され、恐縮すると共に大うれしく光栄に思います。

今後とも市会議員の立場とは別に、一地区住民として皆さんと共に誰もが山辺地区に住んでいてよかたと思える地域づくりを目指します。

必ず実行します

見	る	市民の皆様がどのようなことで困っているのか、 <u>必ず現場を見に行きます。</u>
聞	く	市(行政)に対し、どのようなことで困っているのか、 <u>必ず要望を伺います。</u>
言	う	市(行政)の担当部署に <u>必ず伝えます。</u>
答	える	相談された方に担当部署と話し合った内容と結果を <u>必ず答えます。</u>



栗原おさむ事務所

〒326-0824 足利市八幡町1-2-8  
TEL:0284-72-8292 FAX:0284-73-6681

